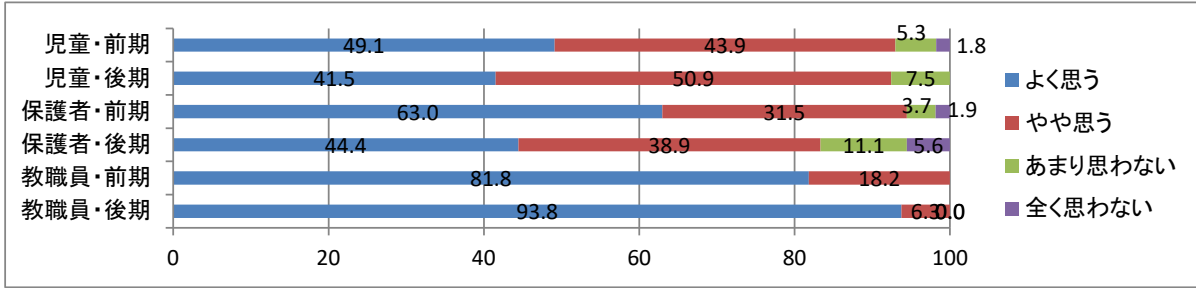


令和5年度 学校評価アンケート結果

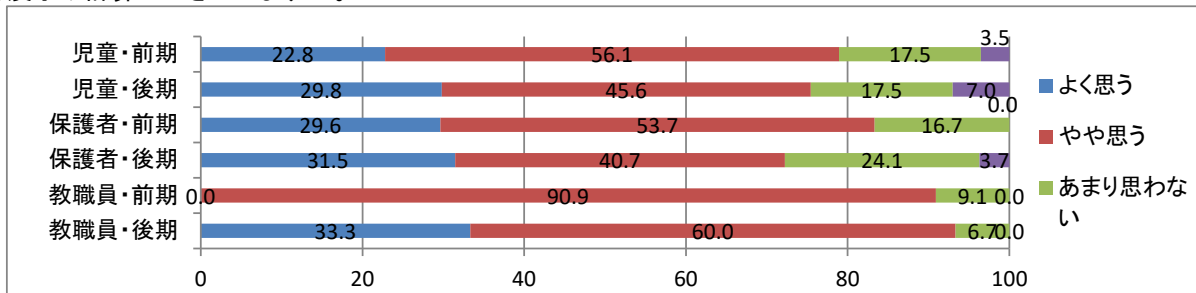
※集計上、合計が100%にならない場合があります。

①学校は楽しいですか。



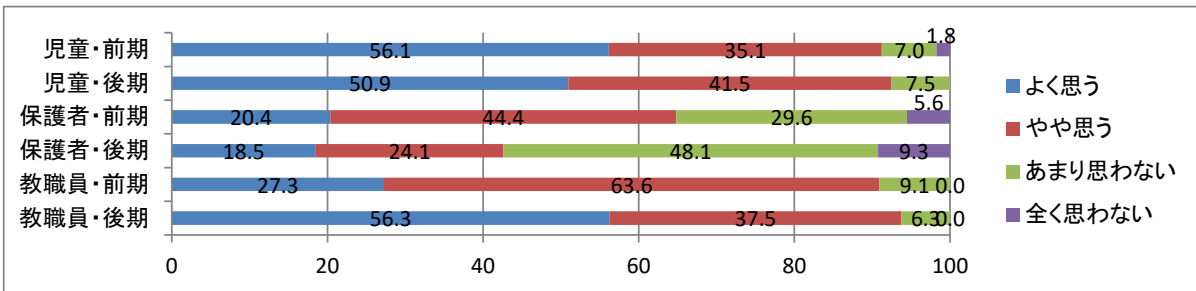
多くの児童が学校は楽しいと感じることができましたが、楽しいと感じていない児童も若干います。今後、より一層一人一人に寄り添った支援に努めていきます。

②漢字や計算ができていますか。



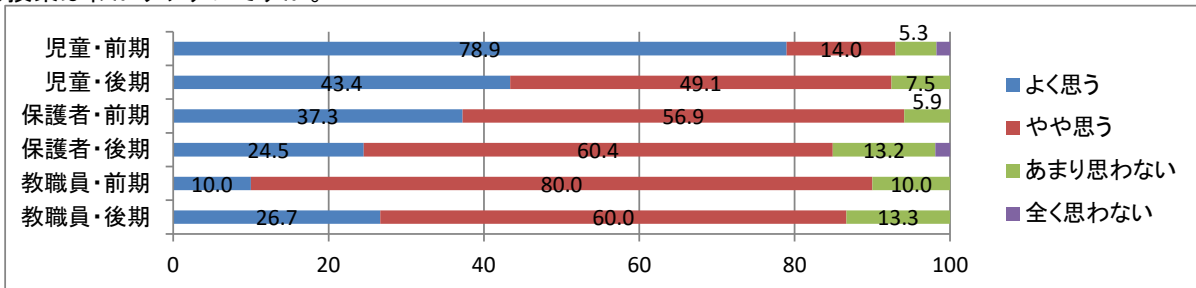
「あまり思わない」「全く思わない」の回答が児童・保護者ともに増加しました。学習の定着について、支援を続けていきます。

③読書は好きですか。



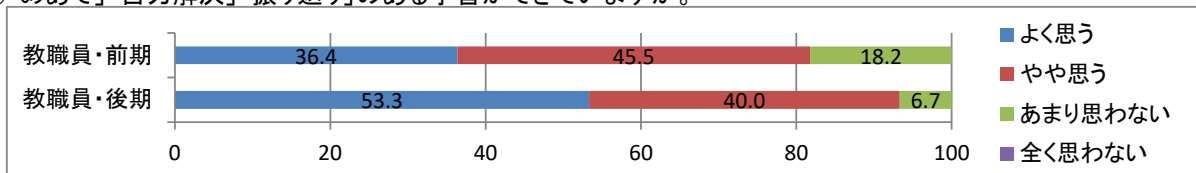
児童の好きだと回答する割合が微増しました。今後、図書館司書や図書委員会と連携を深めながら読書に関する企画を行い、読書の楽しさにより触れていくことができるようにします。

④授業はわかりやすいですか。



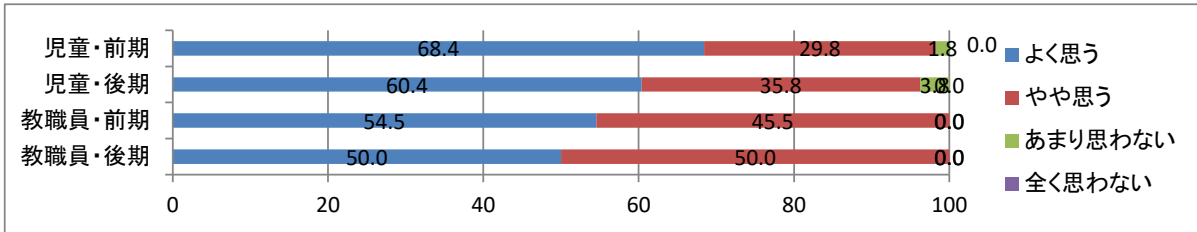
学習での積み残しがないようにしていきます。教職員が自信をもって「わかりやすい授業をしている」といえるよう、研修を重ねていきます。

⑤「めあて」「自力解決」「振り返り」のある学習ができていますか。



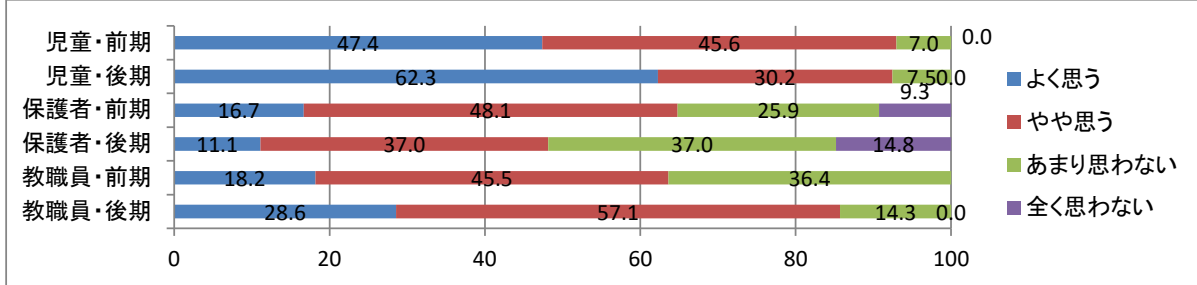
授業の改善に日々取り組んでおります。今後も、研修を重ねてまいります。

⑥「話し合い活動」ができていますか。教職員は「話し合い活動」「体験的活動」などの主体的な教育活動を行っていますか。



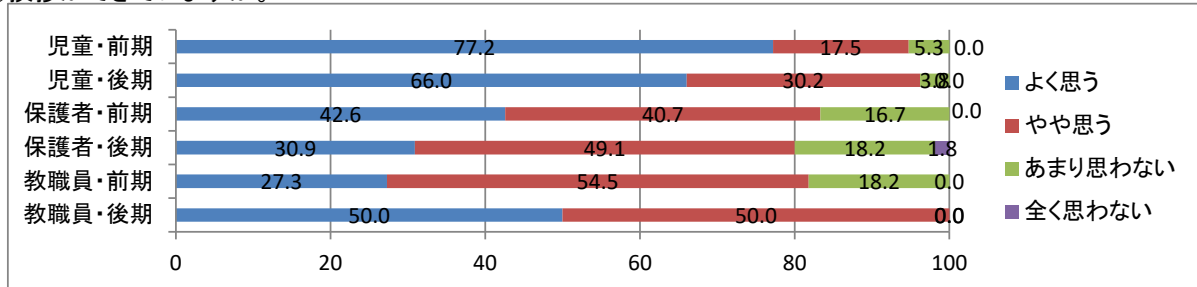
多くの児童・教職員はできていると感じています。今後はICTを活用した効果的な話し合い活動の充実の方法も模索してまいります。

⑦家庭学習ができていますか。



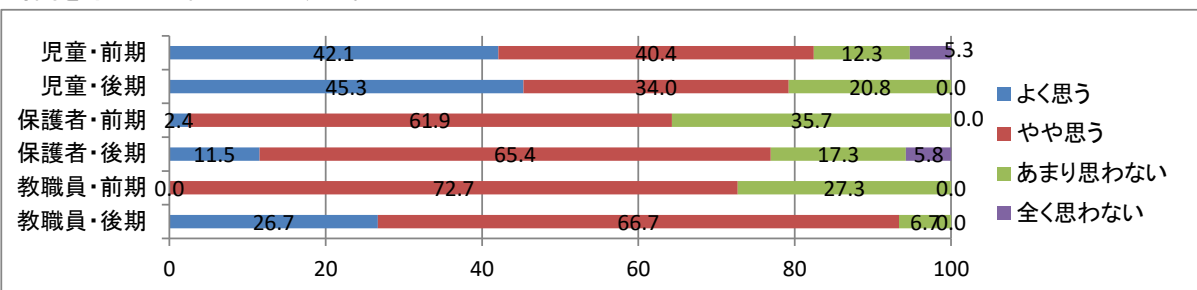
できていると感じている児童は多くみられます。保護者との受け取り方の差が大きいことがわかりました。宿題以外でも取り組む家庭学習の内容を検討し、充実を図ります。

⑧挨拶ができていますか。



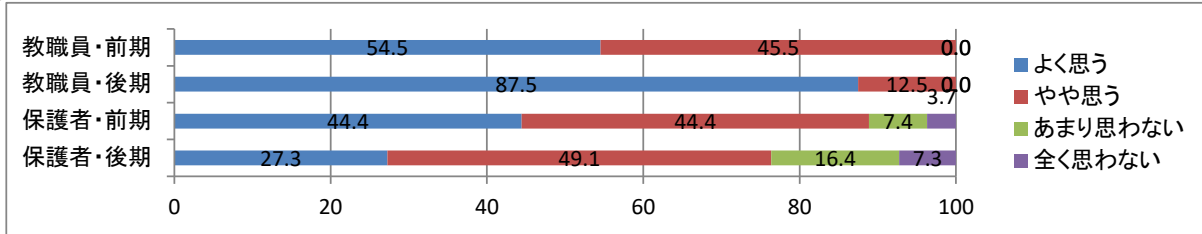
よくできていると感じている児童が多いです。引き続き、自分から元気な挨拶ができるよう声掛けをしていきます。

⑨時間を守って生活していますか。



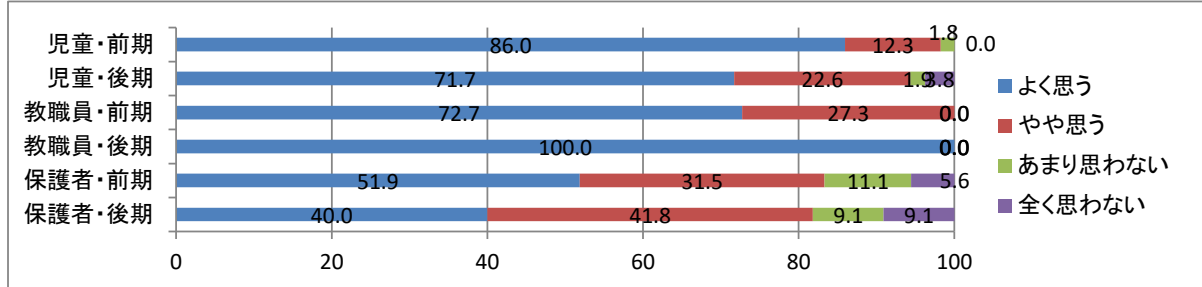
教職員の「よく思う」が増加しました。時計を見ながら時間を意識しながら自分で行動できている児童が多くみられるようになりました。

⑩教職員は児童の理解に努めていると思いますか。



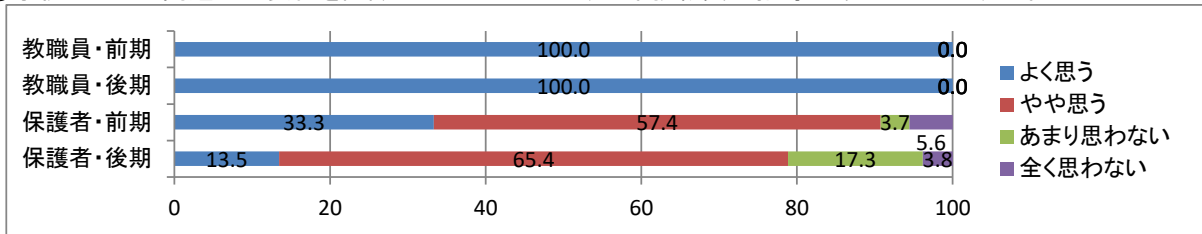
小規模校の特性を生かし、児童一人一人を大切にした教育活動が行えるようにしていきます。

⑪学校には相談しやすいですか。教職員は積極的に相談にあたっていますか。



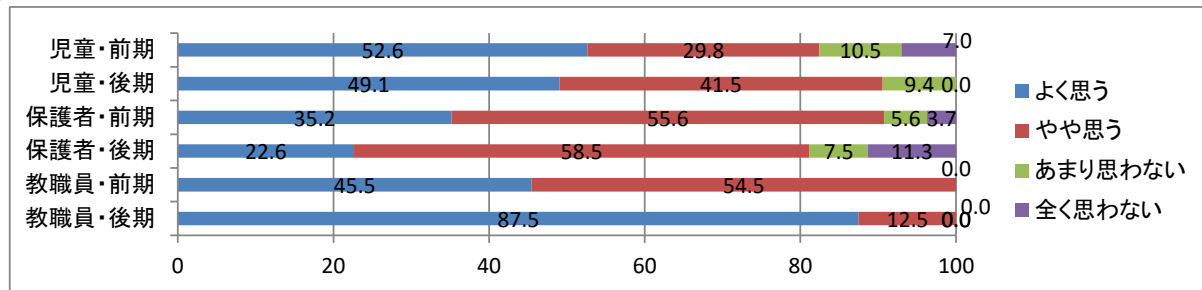
相談しやすい雰囲気をつくることができましたが、より一層相談しやすい人間関係作りに努めます。また、担任だけでなく、どの職員でも相談できることを周知していきます。

⑫学校はいじめ問題の重要性を認識していると思いますか。教職員は指導にあたっていますか。



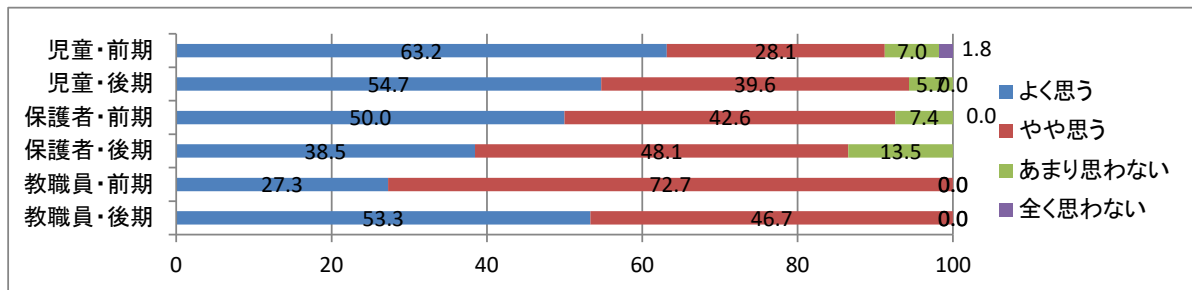
全ての方に理解していただくため、いじめ防止等について引き続き発信・行動していきます。

⑬学校の施設は安全ですか。



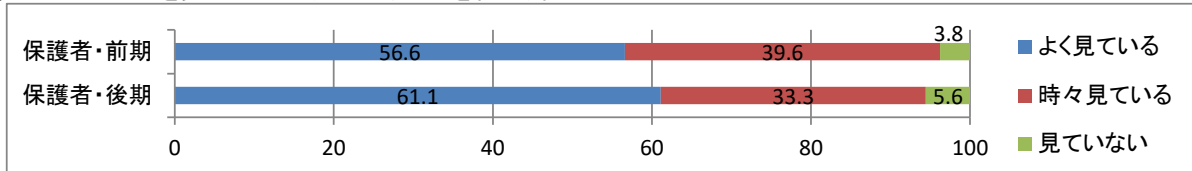
引き続き毎月の安全点検に加え日々の点検を行い、修理すべき箇所は教育委員会とも連携し、安全・安心な学校を目指していきます。

⑭ 栄っこ宣言を意識していますか。



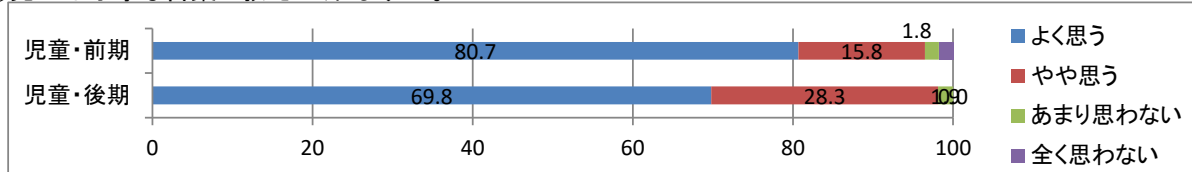
入学式や卒業式、始業式等の式典での唱和を中心に、栄っこ宣言の周知を行っていきます。

⑮ ホームページを見ているか(タイムラインを含む)。



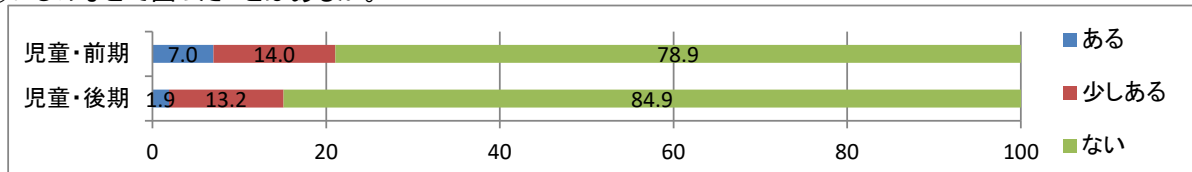
多くの保護者の方がマチコミを見ていると回答してくださいました。今後も、マチコミのタイムラインを活用し、学校の最新ニュースを配信していきます。

⑯ 先生は丁寧な言葉で教えてくれますか。



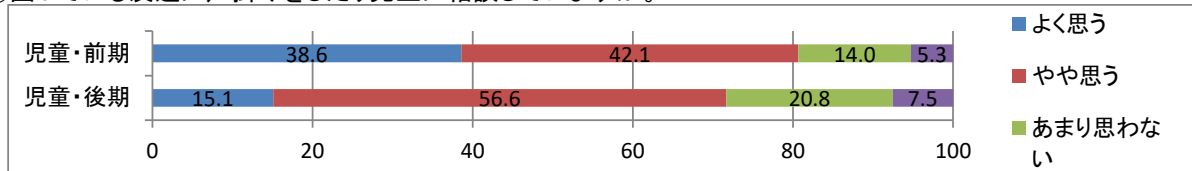
丁寧な言葉で教えてくれていると感じている児童が多くみられます。どんな場面でも、児童の人格を尊重し、丁寧な言葉で指導するように意識していきます。

⑰ いじめなどで困ったことはあるか。



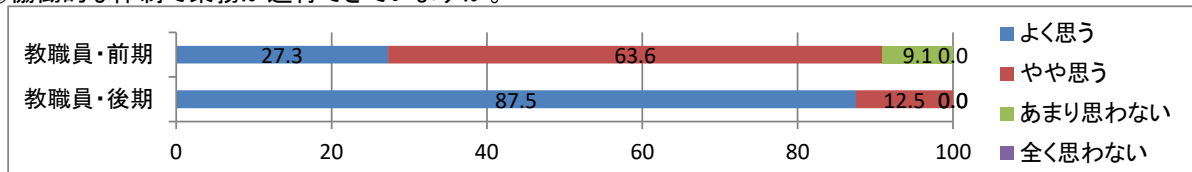
いじめは誰にでもおきることという意識をもち、すぐに相談し、対応できる学校体制を構築していきます。

⑱ 困っている友達に声掛けをしたり先生に相談していますか。



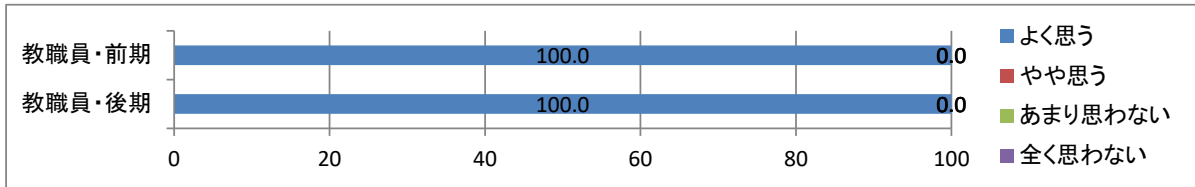
困っている友達を見かけたら、その子のために、近くの職員に気軽にそうだんできる雰囲気づくりをすすめてまいります。

⑲ 協働的な体制で業務が遂行できていますか。



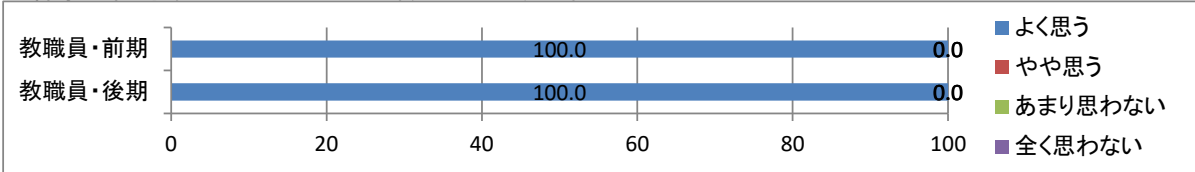
全ての教職員が協働的に業務が遂行できたと感じている職員が多いです。チーム布鎌の構築を今後も進めてまいります。

⑩ 体罰は教育的な指導ではないという認識を持って指導にあたっていますか。



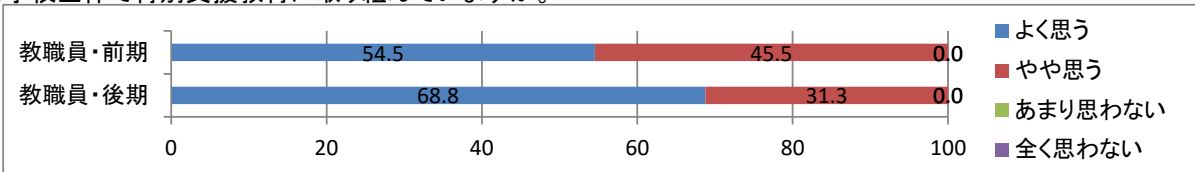
すべての職員が体罰が教育的な指導ではないと認識しています。その意識を常に心がけながら、指導できるようにして参ります。

⑪ 不祥事は絶対あってはならないと意識していますか。



体罰の根絶同様、不祥事の根絶・未然防止に努めていきます。

⑫ 学校全体で特別支援教育に取り組んでいますか。



個の特性に応じた指導ができるよう、情報共有しながら指導して参ります。また、ユニバーサルデザインの授業の視点も取り入れていきます。

意見・ご感想欄について

後期(内容は要約したものです)	回答
<p>子供たちの中でいざこざがあるのは仕方ないことで、先生も子供たちに話をしてくれ、対応には感謝しています。しかしやられている親とやっている側の親の見解には温度差があると思います。やっている側の親御さんにももっと深刻に話をさせていただくことができないでしょうか。</p>	<p>すべての児童が楽しく登校できるよう支援を続けていきます。学校から各家庭へ、児童のがんばり、場合によっては学校でのトラブルについてお伝えさせていただくこともあるかと思えます。児童のために、家庭と学校で協力していけるようにしていきます。</p>
<p>いつもありがとうございます。学習面・生活面・友人関係など丁寧に見ていただき、家でも日々の成長を感じております。学校で何かあったらすぐに連絡帳や電話で知らせてくださったり、相談事にすぐに対応解決していただき感謝しております。</p>	
<p>児童ではなく教職員でツバメの糞対策をしてほしい。</p>	<p>児童の行動する範囲の鳥糞については、教職員の定期的な清掃を行います。また、鳥糞には触れることのないように指導していきます。</p>
<p>ペーパーレスの観点からアンケートはオンラインがよい。また、家庭から意見が上がり、学校がどう改善したか報告してほしい。</p>	<p>先行してオンラインでのアンケートに取り組んでいる学校の状況を伺い、オンラインは集計率が下がってしまう傾向があり、今年は紙媒体で実施しました。今後はアンケートの方法・内容について、検討し、オンラインと紙を選択できるハイブリッド方式も取り入れていけるようにします。</p>
<p>アンケートは担任でない先生に提出するようお願いしてほしい。</p>	
<p>子どもの特性を理解し、支援やできる限りの配慮をしていただきありがとうございます。今後も子供が安心して登校できるよう引き続きよろしくお願ひします。</p>	<p>お子さんのことで相談がある際は、引き続き相談いただければと思います。これからもよろしくお願ひいたします。また、ご卒業おめでとうございます</p>
<p>無事に6年間登校できたことを大変うれしく思います。</p>	
<p>全職員に求心力がない。信頼・相談できる人が学校にいない。数年前の布鎌小とは全く違う</p>	<p>今後も保護者の方の信頼を得られるよう、精進していきます。</p>
<p>PTAの役員数は減らしていくのがよい。特に広報委員については、写真撮影を外注にし、負担を減らしていく。マチコミもあるので広報誌の発行も不要だと思う。できることをできる範囲で行っていくPTA活動の在り方を考えるべきである。</p>	<p>多くの方のご協力で、今年度もPTA活動が実施できました。ありがとうございました。役員会の持ち方、各専門部の活動内容等、令和6年度のPTA活動については、現在調整中です。</p>
<p>PTAの在り方の検討をしてほしい(その都度全員係を担当し、保護者全員で取り組む・広報誌の在り方の検討・役員会の時間変更等)</p>	
<p>児童数が減少する中、下校方法など安全を優先した形で検討していただきたい。集団下校をルールとするならば学校内で指導してほしい。</p>	<p>登下校については、教育委員会や町、保護者の方と連携をしていきます。児童が安全に登下校できるよう、交通安全のルールについて引き続き指導していきます。</p>